

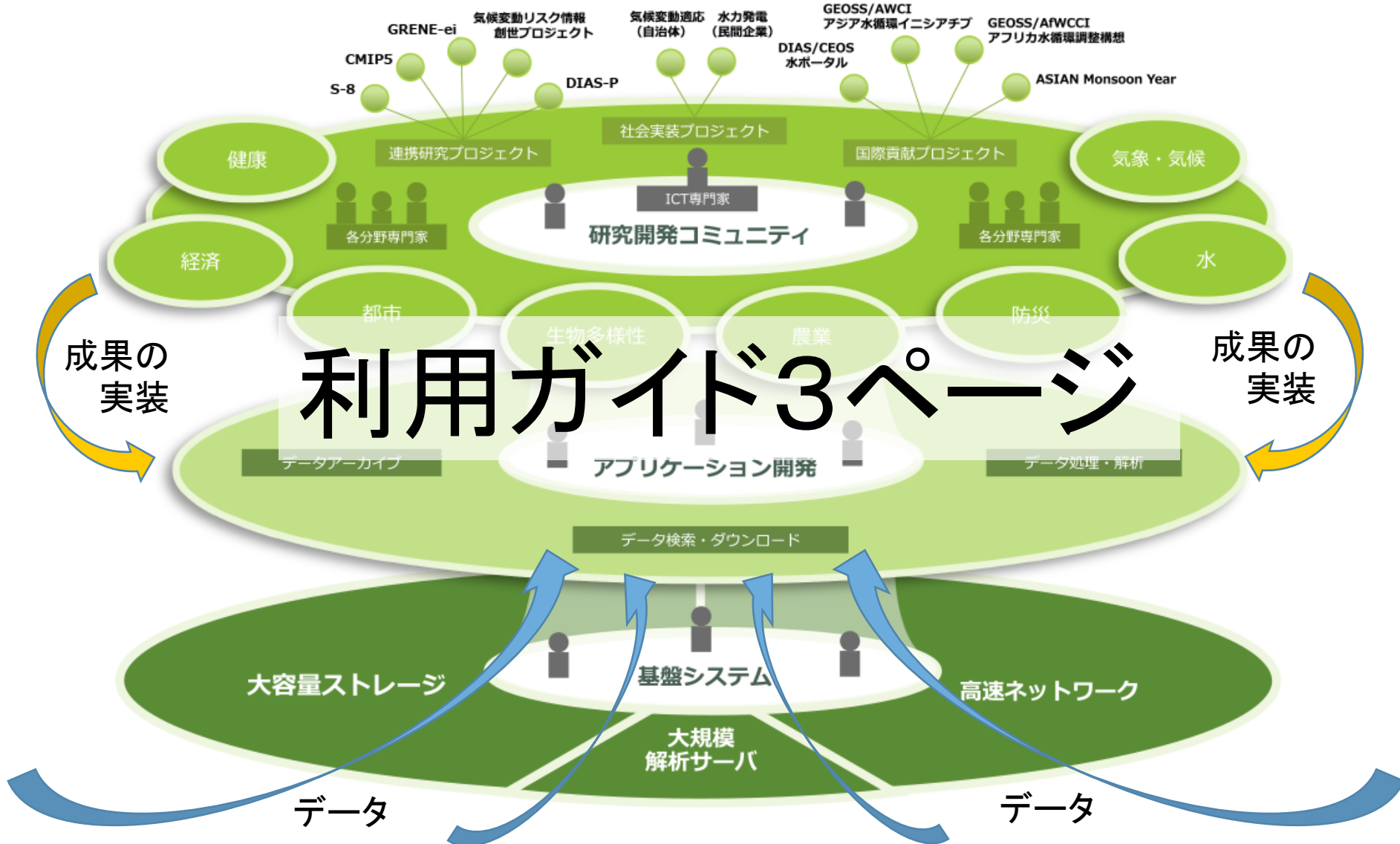
DIASはこう使う！

第3回DIAS利用ワークショップ 全体セッション

西村 一

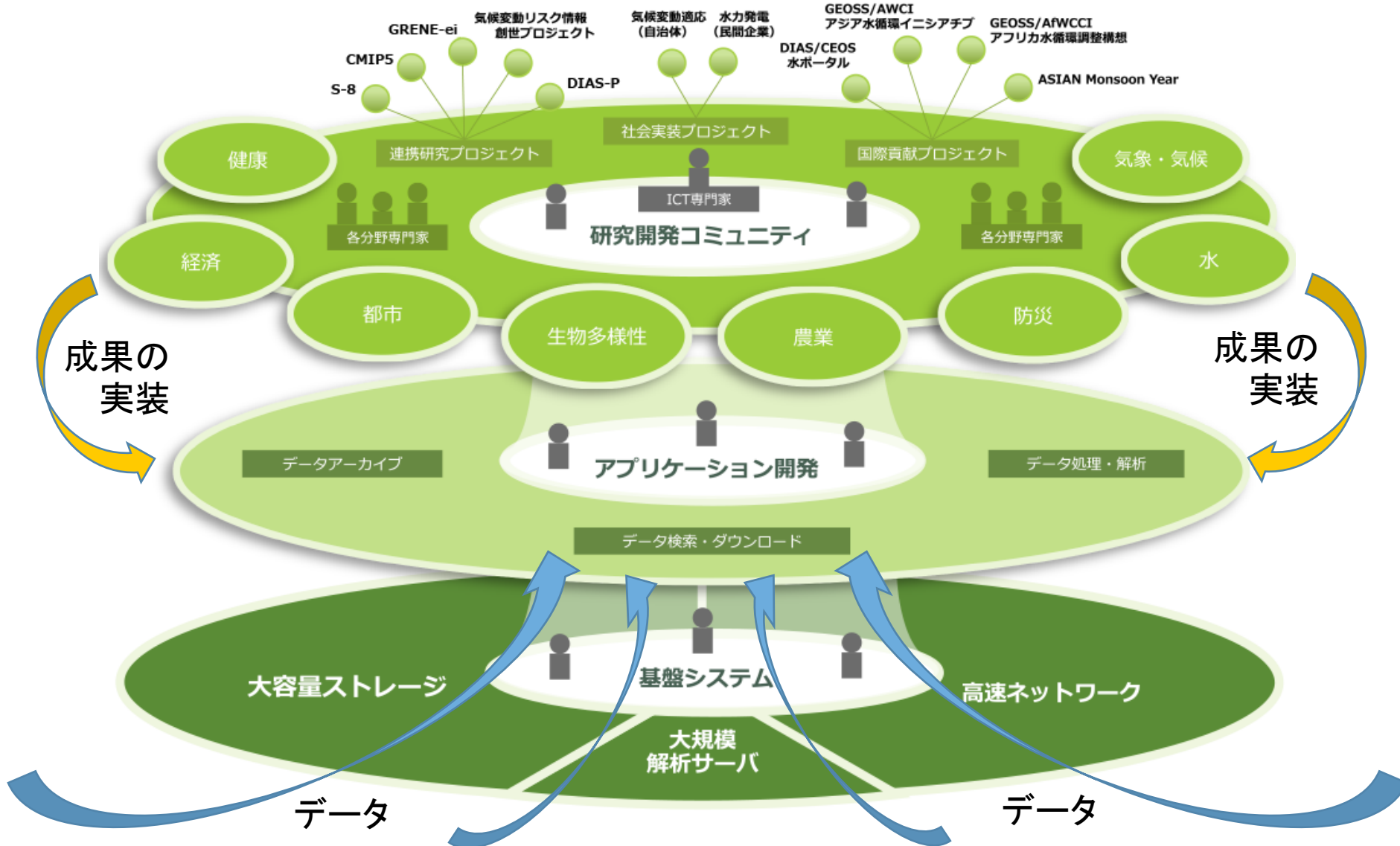
JAMSTEC

1. DIAS: データ統合・解析システム



DIASの機能－基盤システム、アプリケーション開発、研究開発コミュニティ

1. DIAS: データ統合・解析システム



DIASの機能－基盤システム、アプリケーション開発、研究開発コミュニティ



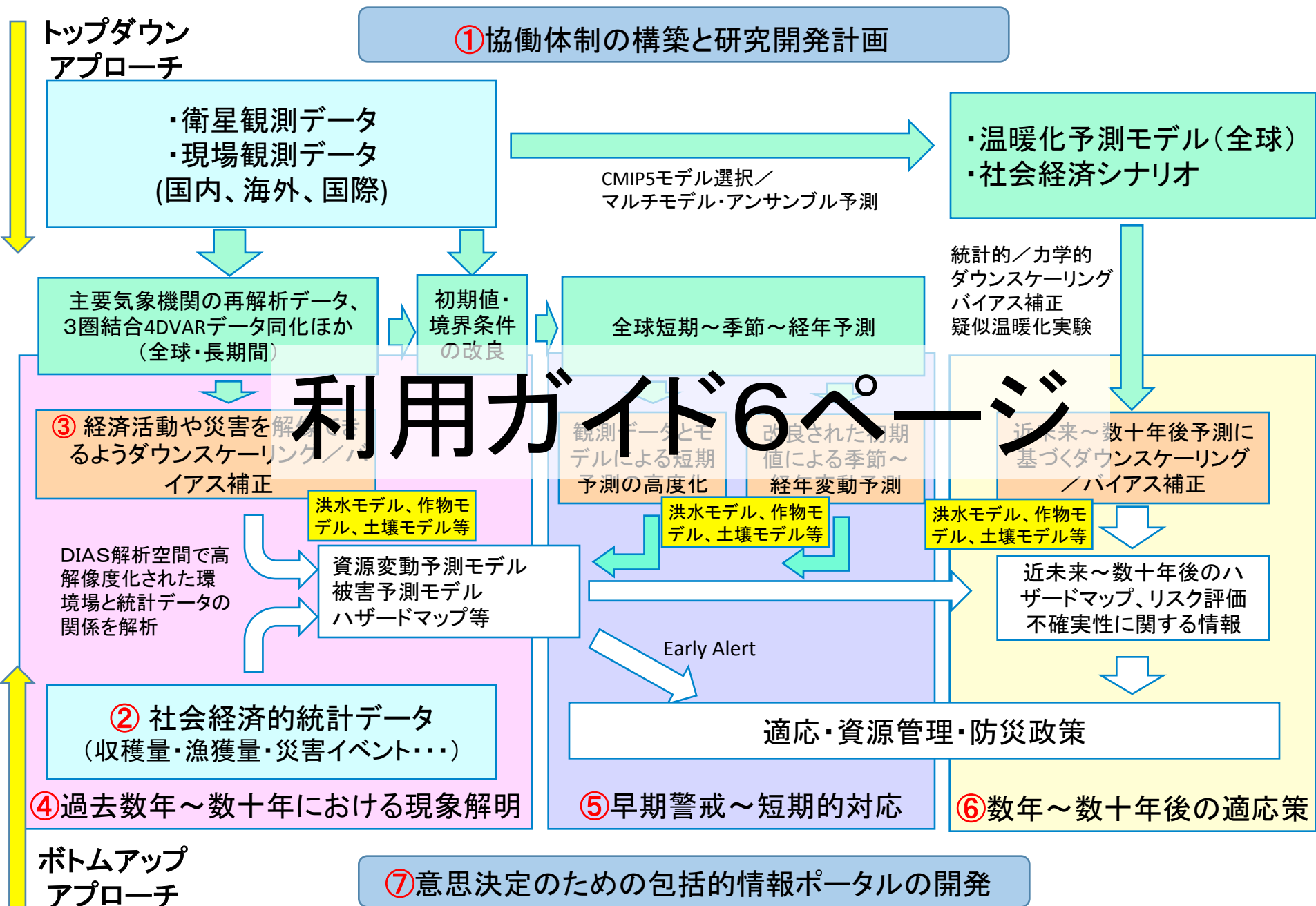
我々はどこから来たのか

我々は何者か

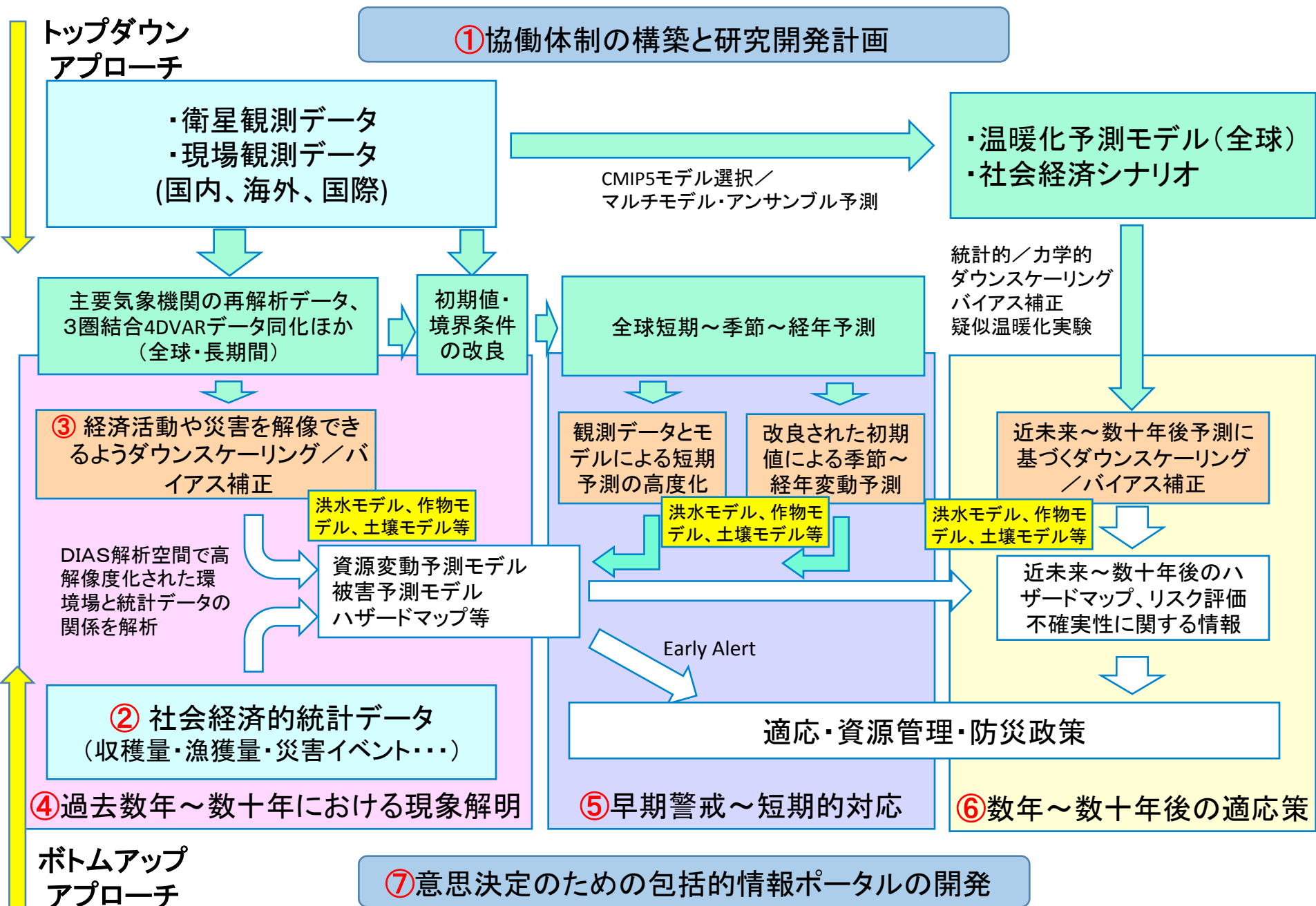
我々はどこに行くのか

ポール・ゴーギャン 1897-98

2. 気候変動適応のためのトップダウン／ボトムアップ・アプローチ



2. 気候変動適応のためのトップダウン／ボトムアップ・アプローチ



環境にかかる課題解決に必要な情報

- DIASの公開データ、**各府省等の公開データ**(→別表1、**別表2**)
- 影響評価可能な空間／時間解像度の気候場・環境場データ
(ダウンスケーリング) (→専門家と課題当事者の協働)
- 解凍ソフト、表示ツール、解析ツールなど (→徐々に整備)
- 各分野の課題解決に必要なモデルの高度化(河川の水位、洪水、農作物生育、土壌など)、影響評価・予測手法
それらに関わる論文、プロジェクト情報・研究室情報
(→ubiDIAS問題解決事例集)

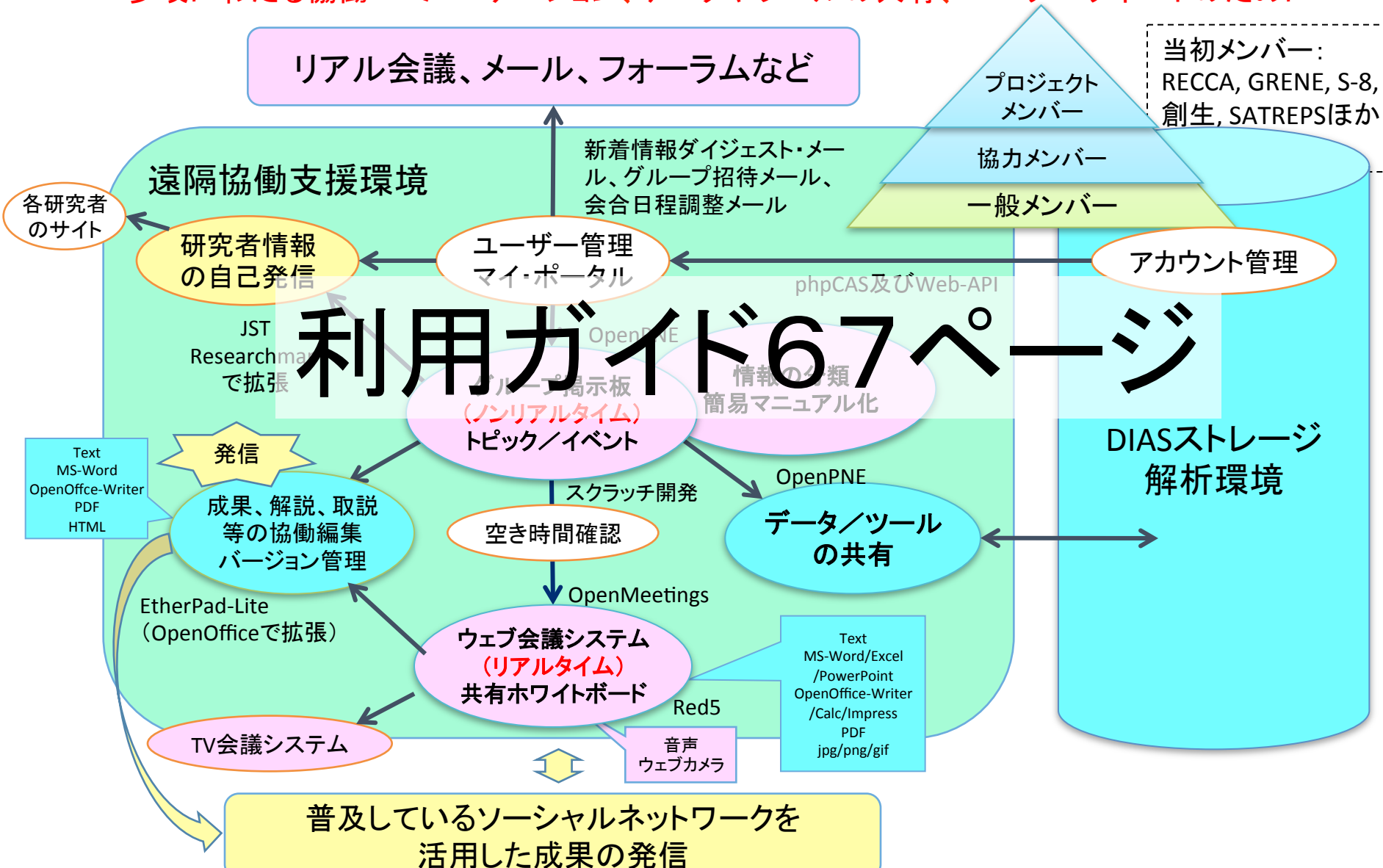


さまざまな分野のコミュニティと連携して収集・整理する仕組み

協働支援環境テストベッド: ubiDIAS

(いつでもどこでもみんなと繋がるDIAS)

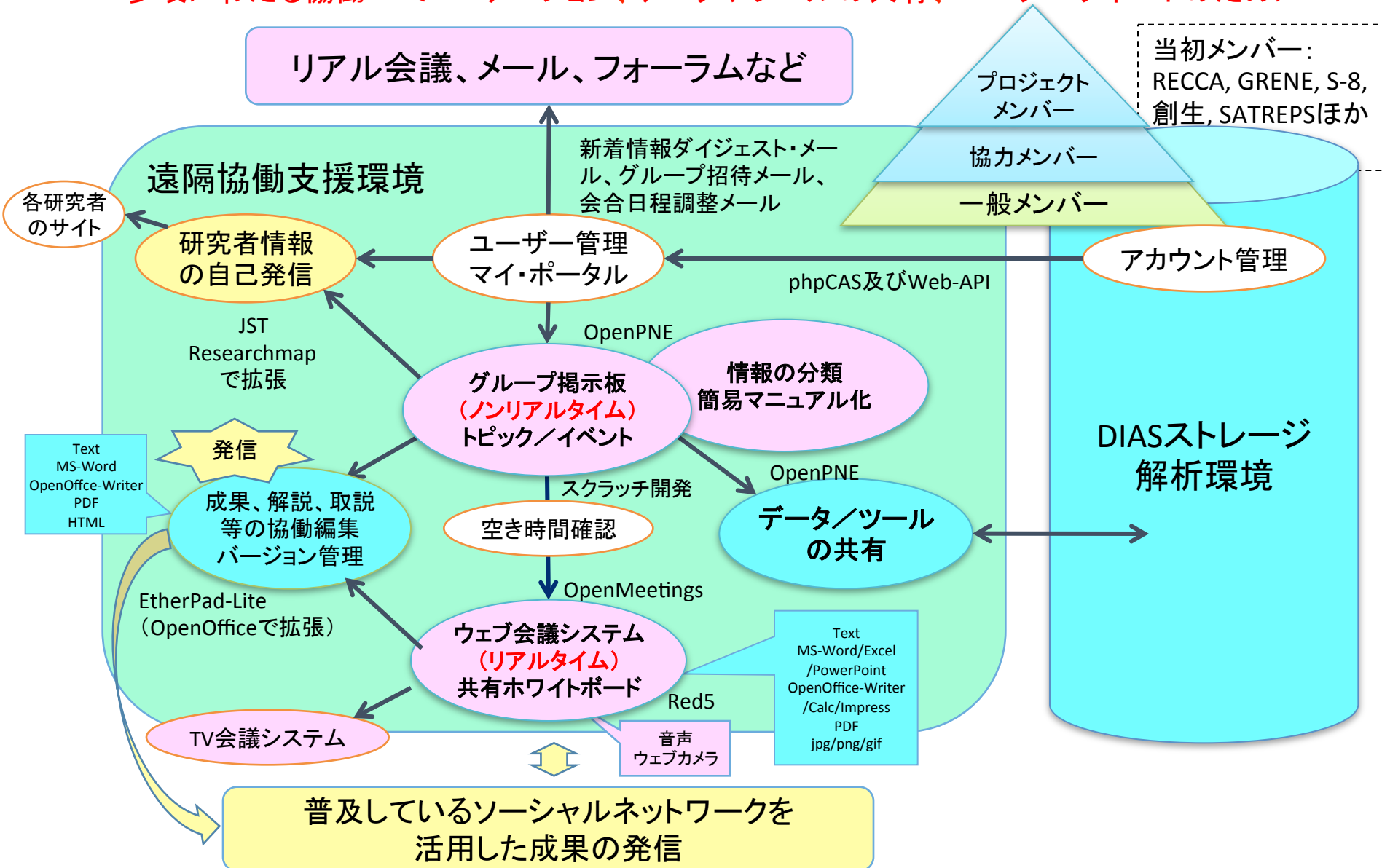
多岐にわたる協働・コミュニケーション、データやツールの共有、ユーザーサポートのために



協働支援環境テストベッド: ubiDIAS

(いつでもどこでもみんなと繋がるDIAS)

多岐にわたる協働・コミュニケーション、データやツールの共有、ユーザーサポートのために



3. 現行DIASデータ利用規約

- データ提供機関のデータ利用規約が優先
- データ提供機関が利用規約を定めていない場合は、DIASプロジェクトデータ利用規約が適用(研究・教育目的に限定)。

利用ガイド6ページ



- 政府標準利用規約の制定→公共データのオープン化の動き
- 今後、見直しの予定

3. 現行DIASデータ利用規約

- データ提供機関のデータ利用規約が優先
- データ提供機関が利用規約を定めていない場合は、DIASプロジェクトデータ利用規約が適用（研究・教育目的に限定）。



- 政府標準利用規約の制定→公共データのオープン化の動き
- 今後、見直しの予定

政府標準利用規約(第1.0版)

内閣官房情報通信技術(IT)総合戦略室

ホームページで公開している情報について

「……に従って、複製、公衆送信、翻訳・変形等の翻案等、自由に利用できます。商用利用も可能です。

- 1) 出展の記載について
- 2) 第三者の権利を侵害しないように
- 3) 禁止している利用について
- 4) 個別法令による利用の制約
- 5) 準拠法と合意管轄
- 6) 免責について
- 7) その他

」

公共データを営利目的に使うには

- すでに営利目的に使える公共データがあり、海外・国内ともにその範囲が拡大していく方向にある。
- ただし、利用規約や課金制度が整っていない機関もあり、必ずしも気象庁と同様の対応が速やかに進むか、まだ不透明。(データソースが多岐にわたる観測データなど)
- 観測データを同化した**再解析／予測／ダウンスケーリングデータ**はその作成機関が独自に利用規約を定めることができる。そのようなデータから順次、営利目的で利用できるよう利用規約(課金を含む)が見直されていく必要がある。
- あわせて、公開が遅れている**ローカルなデータ**のオープン化の一層の拡大のための府省を超えた取り組み

別表1：DIASデータセット公開状況

太字：DIAS俯瞰検索システムからダウンロード可能（データセットドキュメントページにダウンロードボタンあり）

細字：ダウンロードにはデータ提供者に要問合せ、公開準備中
又は「データセットに関するオンライン情報」よりダウンロード可能

赤字：特許プロジェクト内に公開限定又は公開作業中

利用ガイド72ページ

青字：データ提供機関のサーバーからダウンロード可能



- ・ 今後、データ提供機関のサーバーからダウンロード可能なデータは、それが分かるボタンを付けることも検討。
- ・ データセットのビューワー等の情報を付すことも検討。
- ・ データを利用する立場の違いを考えた分類の検討。

別表1：DIASデータセット公開状況

太字：DIAS俯瞰検索システムからダウンロード可能（データセットドキュメントページにダウンロードボタンあり）

細字：ダウンロードにはデータ提供者に要問合せ、公開準備中
又は「データセットに関するオンライン情報」よりダウンロード可能

赤字：特定プロジェクト内に公開限定又は公開作業中

青字：データ提供機関のサーバーからダウンロード可能



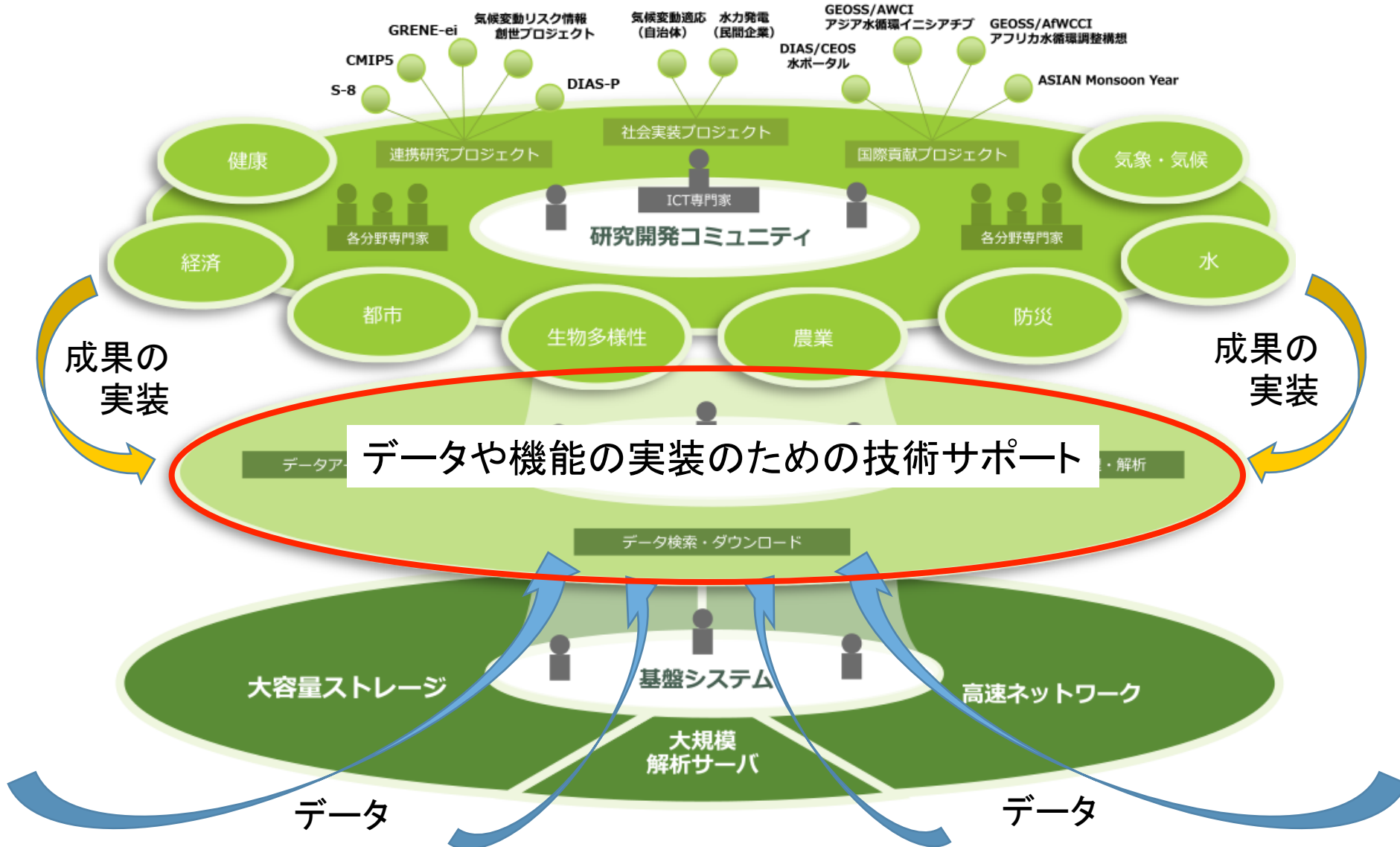
- ・ 今後、データ提供機関のサーバーからダウンロード可能なデータは、それが分かるボタンを付けることも検討。
- ・ データセットのビューワー等の情報を付すことも検討。
- ・ データを利用する立場の違いを考えた分類の検討。

課題

4. あなたが使えるDIASにするために

- これまで研究開発フェーズだったため、課題が山積み。
- DIASからダウンロード可能なデータは連携するプロジェクト(既存の専門家)の優先度でアーカイブしてきた。
- 新規ユーザーのために、各府省のデータ、ツール、モデル、研究室情報まで含めて道案内できるように、情報収集・整理の仕組みを模索中(DIAS利用ガイドブック、ubiDIAS)
- これまでデータアーカイブやツール／アプリケーションの実装のための技術サポートを多くの情報系研究者等が取組んできた。 →先駆的な取組みに強いが、連携できるプロジェクトの数に限界がある。

DIAS: データ統合・解析システム



DIASの機能－基盤システム、アプリケーション開発、研究開発コミュニティ

4. あなたが使えるDIASにするために

- これまで研究開発フェーズだったため、課題が山積み。
- DIASからダウンロード可能なデータは連携するプロジェクト(既存の専門家)の優先度でアーカイブしてきた。
- 新規ユーザーのために、各府省のデータ、ツール、モデル、研究室情報まで含めて道案内できるように、情報収集・整理の仕組みを模索中(DIAS利用ガイドブック、ubiDIAS)
- これまでデータアーカイブやツール／アプリケーションの実装のための技術サポートを多くの情報系研究者等が取組んできた。→先駆的な取組みに強いが、連携できるプロジェクトの数に限界がある。
- 先駆的な成功例の適用範囲を広げる「横展開」のための技術サポートには、DIASの機能強化＋新しい考え方が必要。
- 民間の経営センスの導入、いくつかの新規ビジネスと手を組むことも必要？

“ubiDIAS”で検索！



ログインはこちら！

言語: 日本語 (日本) ▼

Projects

[DIAS公式サイト](#)

[DIASメタデータ登録](#)

[RECCA](#)

[GRENE-ei](#)

[GRENE Arctic](#)

[創生プロ](#)

[HPCI戦略プロ課題3](#)

[環境省 S-8](#)

[SATREPS](#)

[プライバシーポリシー](#) [利用規約](#) Powered by [OpenPNE](#)

新規ユーザー登録後、ubiDIASヘルプ、DIASガイドを参照しつつ、ubiDIASとDIASのさまざまな機能をお試ください。

どんなことでも ubiDIAS@jamstec.go.jp までご相談ください。